

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 10 月 8 日 (2009.10.8)

【公開番号】特開 2008-160196 (P2008-160196A)

【公開日】平成 20 年 7 月 10 日 (2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報 2008-027

【出願番号】特願 2006-343306 (P2006-343306)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

H 0 4 L 12/18 (2006.01)

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/56 2 6 0 Z

H 0 4 L 12/18

H 0 4 N 7/173 6 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 8 月 24 日 (2009.8.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

I P マルチキャストネットワークを介して、I P 放送サービスを I P 放送端末で受信する I P 放送受信方法であって、

前記 I P マルチキャストネットワークには、マルチキャストアドレスを示す映像を配信できる I P 放送サーバと、前記マルチキャストアドレスを保持している I P 放送用マルチキャストアドレス管理装置が接続されており、

前記 I P 放送端末は、ユーザから要求された I P 放送チャンネル識別子を含むクエリーメッセージを生成し、

生成した前記クエリーメッセージを前記 I P 放送用マルチキャストアドレス管理装置へ送信し、

前記 I P 放送用マルチキャストアドレス管理装置から、前記クエリーメッセージに含まれた前記 I P 放送チャンネル識別子に対応する前記マルチキャストアドレスを含むレスポンスメッセージを受信し、

受信した前記レスポンスメッセージに含まれる前記マルチキャストアドレスを用いて、受信を決定したマルチキャストグループへ映像受信要求メッセージを送信する

I P 放送受信方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の I P 放送受信方法において、

前記 I P 放送端末は記憶部を備えており、

前記 I P 放送端末は、前記レスポンスメッセージから前記マルチキャストアドレスを抽出し、前記記憶部に前記 I P 放送チャンネル識別子と前記マルチキャストアドレスの対応情報を保存する

I P 放送受信方法。

【請求項 3】

請求項 2 記載の I P 放送受信方法において、

前記 I P 放送端末は、
ユーザから入力された前記 I P 放送チャンネル識別子に基づき、前記記憶部を参照して、受信すべき前記マルチキャストアドレスを決定する

I P 放送受信方法。

【請求項 4】

請求項 1 記載の I P 放送受信方法であって、

前記 I P 放送受信端末は、

視聴している前記マルチキャストグループとは異なる、他のマルチキャストグループへ新たな映像受信要求メッセージを送信した後、視聴している前記マルチキャストグループへ映像受信キャンセルメッセージを送信する

I P 放送受信方法。

【請求項 5】

請求項 1 記載の I P 放送受信方法であって、

前記 I P 放送受信端末は、

新たに入力された I P 放送チャンネル識別子を含む新たなクエリーメッセージを、前記 I P 放送用マルチキャストアドレス管理装置に送信し、

前記 I P 放送用マルチキャストアドレス管理装置から受信した、前記新たなクエリーメッセージに対応する新たなマルチキャストアドレスを受信し、

前記新たなマルチキャストアドレス含んだ、他のマルチキャストグループへの新たな映像受信要求メッセージを送信した後、視聴している前記マルチキャストグループへ映像受信キャンセルメッセージを送信する

I P 放送受信方法。

【請求項 6】

I P マルチキャストネットワークを介して、マルチキャストグループから配信される映像を受信する受信端末であって、

ユーザから要求された I P 放送チャンネル識別子を含むクエリーメッセージを生成する処理部と、

前記クエリーメッセージを、前記 I P マルチキャストネットワークに接続され、前記 I P 放送チャンネル識別子とマルチキャストアドレスの対応を管理する I P 放送用マルチキャストアドレス管理装置に送信する送信部と、

前記 I P 放送用マルチキャストアドレス管理装置から、前記 I P 放送チャンネル識別子に対応する前記マルチキャストアドレスを示すレスポンスメッセージを受信する受信部とを有し、

受信した前記レスポンスメッセージに示された前記マルチキャストアドレスを用いて、前記送信部から受信を決定したマルチキャストグループへ映像受信要求メッセージを送信する

I P 放送受信端末。

【請求項 7】

請求項 6 記載の I P 放送受信端末であって、

前記 I P 放送チャンネル識別子と前記マルチキャストアドレスの対応情報を保存できる記憶部を更に有し、

前記処理部は、

前記レスポンスメッセージから前記マルチキャストアドレスを抽出し、抽出した前記マルチキャストアドレスと、対応する前記 I P 放送チャンネル識別子を前期記憶部に記憶する

I P 放送受信端末。

【請求項 8】

請求項 7 記載の I P 放送受信端末であって、

前記記憶部はキャッシュメモリで構成される

I P 放送受信端末。

【請求項 9】

請求項 7 記載の IP 放送受信端末であって、
前記処理部は、
前記記憶部を用いて、入力された前記 IP 放送チャンネル識別子に対応する前記マルチキャストアドレスを決定する
IP 放送受信端末。

【請求項 10】

請求項 7 記載の IP 放送受信端末であって、
前記処理部は、
前記マルチキャストアドレスを含んだ他のマルチキャストグループへ新たな映像受信要求メッセージを送信した後、視聴している前記マルチキャストグループへ映像受信キャンセルメッセージを送信するよう制御する
IP 放送受信端末。